

【情報保護モードの無効化方法】

情報保護モードの無効化方法について

【はじめに】

2019年6月25日以降に予定されている情報保護モード(Confidential Mode)の既定有効化を抑制する方法について記載しています。

最新の情報については G Suite 版の Gmail 公式サイトをご確認ください。

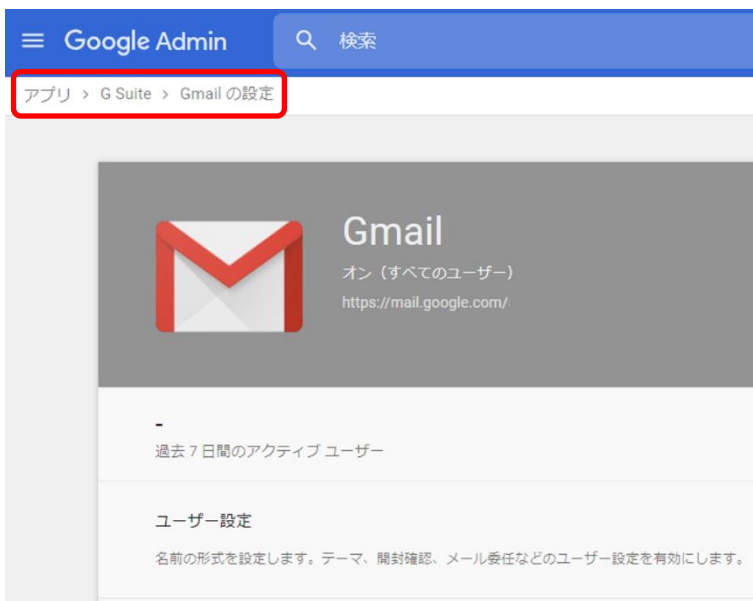
◆参考：【G Suite アップデートブログ(日本語版)】

<https://gsuiteupdates-ja.googleblog.com/2019/04/gmail.html>

※画面差し替えのため、2019年9月4日に本ファイルのアップデートを実施

【実施手順】

下記手順に従い、情報保護モードの無効化を実施します。

手順 1		Google 管理コンソールに管理者アカウントでログインします。
手順 2		<p>管理コンソールのページから、[アプリ] > [G Suite] > に [Gmail] の順にクリックし、「Gmail」の設定画面に移動します。</p> <p>※左記赤枠内を参照ください。</p>

【情報保護モードの無効化方法】

<p>手順 3</p>	 <p>Google Admin 検索</p> <p>アプリ > G Suite > Gmail の設定</p> <p>Gmail オン (すべてのユーザー) https://mail.google.com/</p> <p>過去 7 日間のアクティブ ユーザー</p> <p>ユーザー設定 名前の形式を設定します。テーマ、開封確認、メール委任などのユーザー設定を有効にします。</p>	<p>[ユーザー設定] を押下します。</p> <p>※赤枠内ををクリックください。</p>
<p>手順 4</p>	 <p>Google Admin ユーザーまたは設定を検索</p> <p>アプリ > G Suite > Gmail の設定 > ユーザー設定</p> <p>Gmail</p> <p>ステータス オン (すべてのユーザー)</p> <p>組織部門</p> <p>組織部門の検索</p> <p>名前の形式 日本語、中国語、韓国語の文字を含む名前は、この設定にかかわらずそのまま表示されます。 ユーザーにこの設定のカスタマイズを許可します: オン 名と姓</p> <p>Gmail ウェブ オフライン Gmail (ウェブ) ではオフライン接続を標準で利用できます (Chrome のみ)。詳細 この機能は Gmail オフライン Chrome アプリケーションに代わるものです。 Gmail ウェブ オフラインを有効にする: オフ</p> <p>情報保護モード 情報保護モードを有効にする: オン</p>	<p>[情報保護モード] をクリックします。</p> <p>※オンになっている場合のみ</p>
<p>手順 5</p>	 <p>情報保護モード</p> <p>送信するメールの権限の管理 (有効期限の設定、権限の取り消しなど) を行えます。また、受信者の操作 (メッセージ本文や添付ファイルの転送、印刷、コピー、ダウンロード) を制限できます。</p> <p>Gmail 情報保護モード、およびこの機能と Vault と連携する仕組みについて詳細をご覧ください</p> <p><input type="checkbox"/> 情報保護モードを有効にする</p> <p><i>i</i> すべてのユーザーに変更が反映されるまでに、最長で 24 時間かかることがあります。 監査ログで以前の変更を確認できます</p> <p>未保存の変更が 1 件あります キャンセル 保存</p>	<p>[情報保護モードを有効にする] のチェックを外し [保存] を押下します。</p> <p>※赤枠内ををクリックください。</p>

以上